

### 3. ダイカスト生産の過去5年間の実績－「用途別」

単位・t ( )内→対前年度比・%

	ダイカスト合計	アルミ	亜鉛	その他
1. 一般機械用				
2006年度	統計区分なし	61,400(105.1)	統計区分なし	統計区分なし
2007年度	↓	60,117(97.9)	↓	↓
2008年度		47,105(78.4)		
2009年度		36,680(77.9)		
2010年度		42,817(116.7)		
2. 電気機械用				
2006年度	統計区分なし	27,619(97.0)	統計区分なし	統計区分なし
2007年度	↓	31,933(115.6)	↓	↓
2008年度		22,328(69.9)		
2009年度		18,814(84.3)		
2010年度		19,887(105.7)		
3. 自動車用				
2006年度	923,356(104.4)	900,661(104.6)	22,695(103.1)	統計区分なし
2007年度	974,946(105.6)	954,123(105.9)	20,823(98.6)	↓
2008年度	770,874(79.1)	755,288(79.2)	15,586(74.8)	
2009年度	756,060(98.1)	740,942(98.1)	15,118(97.0)	
2010年度	816,880(108.0)	801,604(108.2)	15,276(101.0)	
4. 二輪自動車用				
2006年度	統計区分なし	53,405(103.1)	統計区分なし	統計区分なし
2007年度	↓	50,130(93.9)	↓	↓
2008年度		38,641(77.1)		
2009年度		26,289(68.0)		
2010年度		33,745(128.4)		
5. その他用				
2006年度	統計区分なし	38,669(100.3)	統計区分なし	統計区分なし
2007年度	↓	38,552(99.7)	↓	↓
2008年度		30,035(77.9)		
2009年度		23,960(79.8)		
2010年度		27,457(114.6)		

\*1 統計区分なし：2002年より経済産業省公表の統計分類において、亜鉛（ダイカスト）の製品用途別分類が自動車のみとなり、その他（ダイカスト）の製品用途別分類はなくなり、合計のみとなった。

\*2 ダイカスト合計の自動車用はアルミと亜鉛の合計でその他は含まれていない。